豪雨後のナガエツルノゲイトウ緊急防除対策

令和８年１０月
ＪＡ全農ちば　肥料農薬課
営農支援課

水田における拡散防止と早期防除について

豪雨（河川の氾濫・水田のオーバーフロー）により茎断片が広範囲に拡散し、被害地域拡大が心配されます

防除ポイント１

〇田内に残ったナガエツルノゲイトウ対策
収穫後の水田内に**ラウンドアップマックスロード等**の非選択性除草剤を処理しましょう。
ナガエツルノゲイトウは霜が降りる11月頃まで、再生・発生します。地上部が残っている内に処理し、次作に発生する密度を抑制します。





防除ポイント２

〇春作業について

　既に、田内に入ってしまったものは、翌年の代かきを丁寧に行うことにより、再生密度の低下と、除草剤の効果を高めます。

防除ポイント３

〇本田防除

　畦畔より田内に侵入・増殖を抑制するため、当該雑草に効果の高い「**ピラクロニル**」含有剤・「**フロルピラウキシフェンベンジル**」含有剤の体系防除を実施します。

防除ポイント４

〇畦畔処理

　畦畔に発生する(している)ナガエツルノゲイトウを除草剤等を使い、対策します。

※刈り払い機の使用は、再生する節・茎が増広がるため控えましょう。

ピラクロニル含有除草剤	
初期剤	ピラクロン粒/フロアブル/ジャンボ/FG
	先陣ジャンボ/FG
初中期一発剤	バッチリLX粒/フロアブル/ジャンボ/FG
	アシュラ粒/フロアブル/ジャンボ/FG
	エンペラー粒/フロアブル/ジャンボ/豆つぶ
フロルピラウキシフェンベンジル（通称：リンズコア）含有除草剤	
初中期一発剤	サキガケ楽粒
中後期剤	ロイヤント乳剤
	ウィードコア粒/SD粒/ジャンボSD